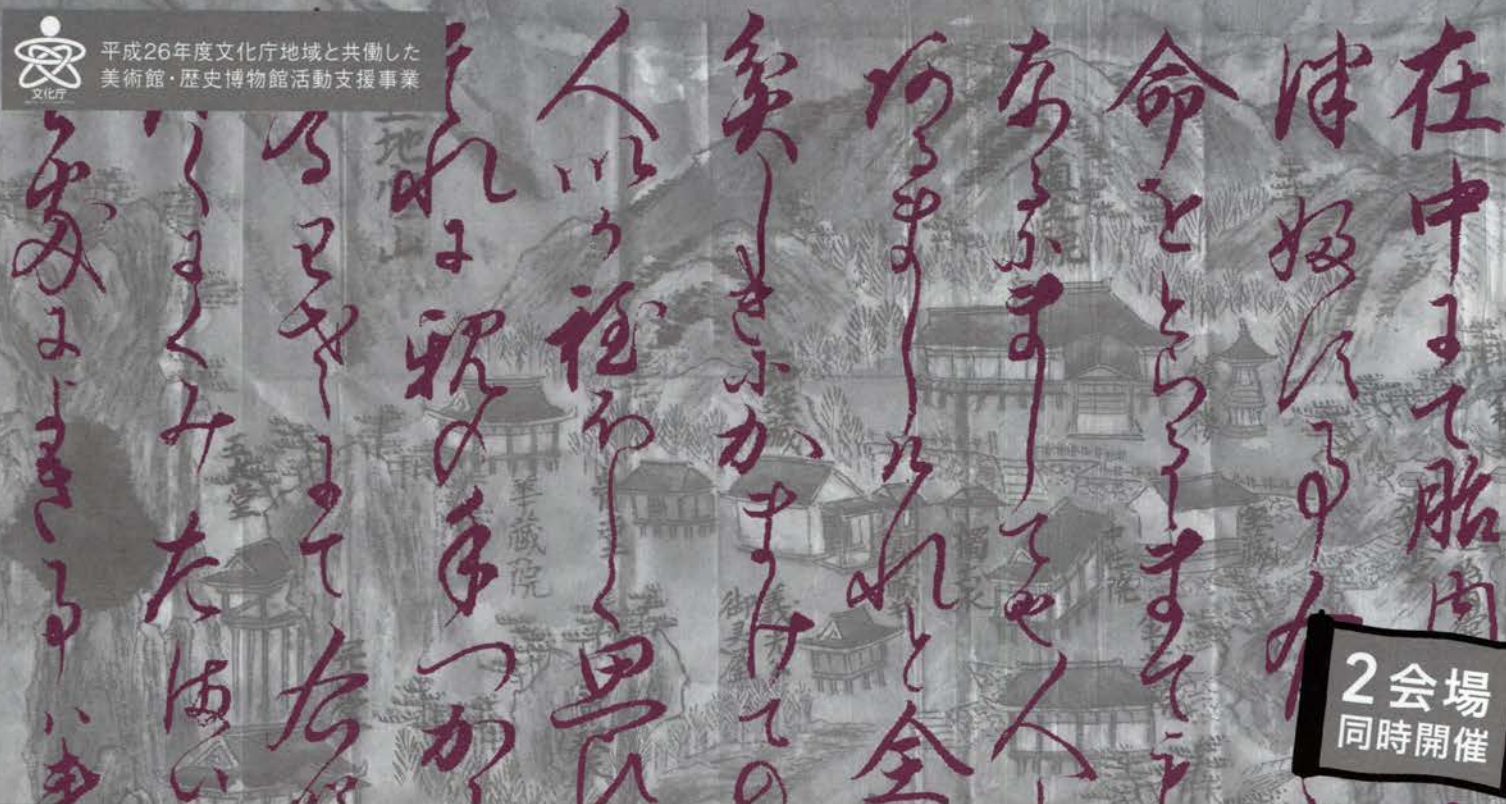




平成26年度文化庁地域と共働した
美術館・歴史博物館活動支援事業



2会場
同時開催

山形大学附属博物館の古文書展

「家の都合 男女の事情」& 「遊びと信心の旅もよう」

2014年11月8日(土)～2015年1月16日(金)

2014年11月13日(木)～2015年1月18日(日)

【休館日】 毎週月曜日(国民の祝日と重なる場合はその翌日)
12月29日～1月3日

【休館日】 12月1・8・15・16日、12月29日～1月5日、1月13日

【開館時間】 9時～17時(※入館受付は16時30分)

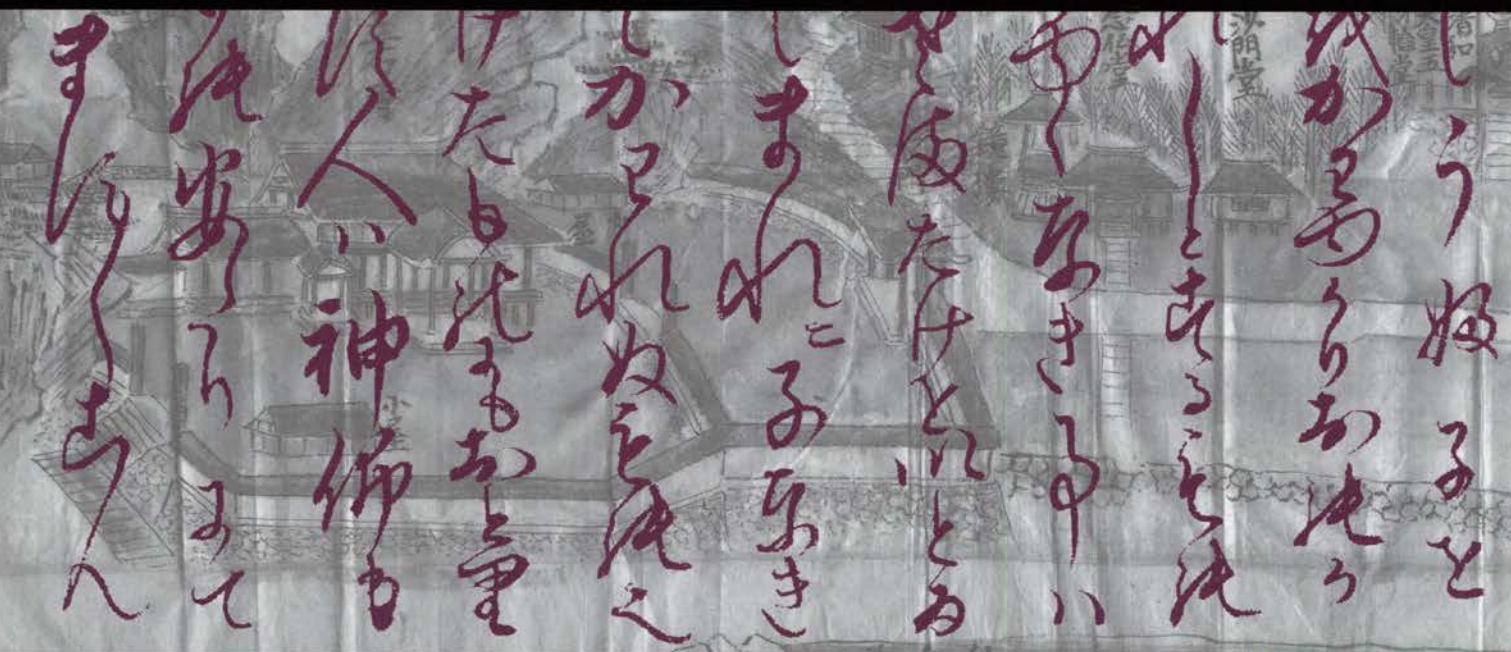
【開館時間】 9時～17時(※入館受付は16時30分)

【入館料】 無料

【入館料】 大人400円(20名以上の団体は1名につき320円)
[高校生以下、及び障害者手帳をご提示の方は無料]

【会場】 最上義光歴史館

【会場】 山寺芭蕉記念館



【主催】 山形大学附属博物館 公益財団法人山形市文化振興事業団 山形市
【お問い合わせ】 〒990-8560 山形市小白川町1丁目4-12 山形大学附属博物館
【開館・受付時間】 平日9:00～17:00 TEL: 023-628-4930 (直通)
E-mail: hakukan@jm.kj.yamagata-u.ac.jp http://www2.lib.yamagata-u.ac.jp/museum/

「遊びと信心の旅もよう」
このチラシを受付にご提示下さい。
5名様まで2割引でご覧いただけます。

割引券

こ もん じょ
古文書展

山形大学附属博物館の「家の都合 男女の事情」&「遊びと信心の旅もよう」

2会場
同時開催

「古文書」と聞いただけで「読めない」「難しい」との思いが先に立ちます。「読めないくずし字」も出てきますが、古文書は当時の人々の暮らしぶりや考え方がたっぷり詰まった情報の宝箱です。江戸時代に生きた人達にも、現代の私達と同じような喜びや悩みがありました。日常から抜け出す旅先での記録、日々の生活の中の出来事、揉め事などの事件が記録されているのも古文書なのです。さあ一緒に宝箱のフタを開けてみませんか。



喜之助妻欠落届



道中附覽

「家の都合 男女の事情」

2014年11月8日(土)～2015年1月16日(金)

【休館日】 毎週月曜日(国民の祝日と重なる場合はその翌日)
12月29日～1月3日

【開館時間】 9時～17時(※入館受付は16時30分)

【入館料】 無料

【会場】 最上義光歴史館



〒990-0046 山形市大手町1-53 (JR山形駅下車、徒歩15分)
TEL 023-625-7101 <http://mogamiyoshiaki.jp/>

「遊びと信心の旅もよう」

2014年11月13日(木)～2015年1月18日(日)

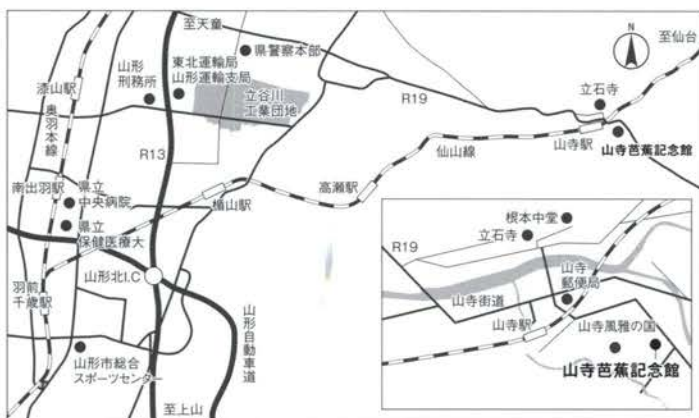
【休館日】 12月1・8・15・16日、12月29日～1月5日、1月13日

【開館時間】 9時～17時(※入館受付は16時30分)

【入館料】 大人400円(20名以上の団体は1名につき320円)

[高校生以下、及び障害者手帳をご提示の方は無料]

【会場】 山寺芭蕉記念館



〒999-3301 山形市大字山寺字南院4223 (JR山寺駅下車、徒歩8分)
TEL 023-695-2221 <http://yamadera-basho.jp/>

関連事業

「出張!古文書長屋 in 最上義光歴史館」

【相談員】 森谷圓人(山形大学プロジェクト教員)、高橋加津美(山形大学附属博物館 館員)
【日時】 2014年11月30日(日) 13時～【場所】 最上義光歴史館【参加費】 無料

山形大学附属博物館公開シンポジウム
「山形の古文書を未来に伝承するために Part2」

【日時】 2014年11月29日(土) 13時～【場所】 山形県郷土館 文翔館 講堂ホール【参加費】 無料

ギャラリートーク

「絵図にみる山寺」

【講師】 佐藤琴(山形大学基盤教育院 講師)
【日時】 2014年12月14日(日) 14時～
【場所】 山寺芭蕉記念館(入館料が必要です)

※詳細はお問い合わせ下さい。
山形大学附属博物館 TEL: 023-628-4930